PCT

世界知的所有権機関 国際事務局



特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(51) 国際特許分類6 A47G 1/06

A1 (11) 国際公開番号

WO99/13755

(43) 国際公開日

(81) 指定国

1999年3月25日(25.03.99)

(21) 国際出願番号

PCT/JP98/04188

(22) 国際出願日

1998年9月17日(17.09.98)

(30) 優先権データ

特願平9/253985

1997年9月18日(18.09.97)

添付公開書類 国際調

JP

国際調查報告書

請求の範囲の補正の期限前の公開;補正書受領の際には再公 開される。

DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE).

CA, CN, KR, US, 欧州特許 (AT, BE, CH, CY,

(71) 出願人 (米国を除くすべての指定国について) 株式会社 ドペル(DOPPEL CO., LTD.)[JP/JP] 〒102-0085 東京都千代田区六番町7-4 Tokyo, (JP)

(72) 発明者;および

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ)

酒井三枝子(SAKAI, Micko)[JP/JP] 〒102-0085 東京都千代田区六番町7-4

株式会社 ドベル内 Tokyo, (JP)

(74) 代理人

弁理士 西澤利夫(NISHIZAWA, Toshio)

〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町37-10 麻仁ビル6階

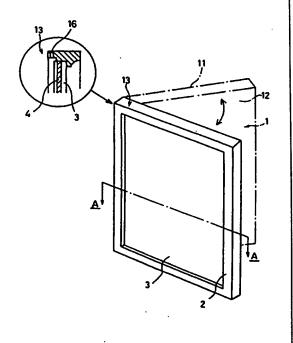
Tokyo, (JP)

(54)Title: FRAME

(54)発明の名称 額縁

(57) Abstract

A frame having a step portion formed on the back surface portion of a frame main body, for fixing a picture, a photograph, a decorative plate, etc. by a transparent surface plate and a back plate, whenever requested, characterized in that a message board or a back plate capable of being opened or closed is buried to the step portion so that the back surface of the back plate is flush with the back surface of the frame main body and support legs capable of being pulled out or being accommodated are buried to the back surface portion of the frame main body so that the support legs do not protrude from the back surface of the frame main body when they are accommodated. This frame is useful as a memorial article or a gift, is thin and compact, is excellent in overall appearance inclusive of the front and back sides, can be easily assembled and packaged, is also excellent in message exhibition performance and has a high memorial value.



Atty. Docket No. 6794S-5/US/USC Serial No. 10/031,898 Kararli, et al. Reference 28 of 69

(57)要約

この出願は、額縁本体の裏面部に設けた段差部において、所望により表面透明板と裏当板をもって絵画、写真、装飾板等が配置固定される額縁において、前記段差部には、開閉自在とされたメッセージは現板が、その裏面が額縁本体の裏面と面一になるように埋設された支持脚が、の収納時において額縁本体の裏面からはみ出すことを特徴とする額縁であって、表裏の全体外観性、組立て性、包装性等に優れ、メッセージ性やメモリアル性も優れた額縁を提供する。

PCTに基づいて公開される国際出願のパンフレット第一頁に掲載されたPCT加盟国を同定するために使用されるコード(参考情報)

```
AE アラブ首長国連邦 ES スペイン LI リヒテンシンカ SG スペイン AM アルバニア F1 フランス LK スリペリア SI スロヴケラント AT オーストリア GA ガボン LS リペリア SK スロヴケランス LS リペリア SL ンエオガラント AZ スロヴィア・レンエガガラント LT リトアニア SN スコエガラント LT リトアニア SN スフェガラント IT リトアニアルグ SN スフェガガラント IT リトアニアルグ SN スフェガガラント IT リトアニアルグ SN スフェガカラント IT J タルルヴァ TT M トルリニョイン デールルリニョイン デールルリニョイン デールルリニョイン デールルリニョイン デールルリニョイン デールルリニョイン デールルリニョイン デールリニョイン デールリニョイン デールリニョイン デールリニョイン アグイエコフリケイ ID アイスラエル MX マケドニア ID アイスラエル MX マケアコリカ IE アイスラエル MX マケシュー IL インドネシント NE ニジェール YVI ヴィェゴフリエ IS アイタン ID イイスラエル MX オキンタン アイスラエル IS アイスラエル MX メキシュー IN インドネシンド NE ニジェール IS アイスラール IS アイスラート ID エーターンド ID エーターンド ID エーターンド ID エーターンド ID エーターンド IS アイスラート IS アイスラート IS アイスカー IS アーターンド IS アーターン IS アーター IS アーダー IS アーダー IS アーダー IS アーター IS アーダー IS アーダ
```

PCT/JP98/04188

明 細 書

額級

技術分野

この出願の発明は、額縁に関するものである。さらに詳しくは、この出願の発明は、記念品、贈答品等としてメッセージやメモリアル機能に優れ、また卓上等に立設することも容易な、組立て性や外観意匠性等にも優れた新しいコンセプトからなる額縁に関するものである。

技術背景

従来より、様々な外観意匠性を持たせた、絵画、写真、装飾板等を配置した額縁が知られており、これらは、通常、その裏面に設けた係止部において壁面に取付け固定されたり、吊下げ支持されたり、あるいは裏面に脚部を取付けて卓上に立設できるようにされている。

しかしながら、従来の額縁のいずれのものも、額縁本体表面に装飾を施すことについては多大な工夫がなされてきているが、額縁そのものに、記念、贈とうのためのメッセージ性やメモリアル機能を持たせることや、額縁の裏面部での支持について、組立て性や外観性を考慮したものはほとんど知られていないのが実情である。

たとえばこれまでにも、額用枠体の裏面に箱体を設け、 写真や通帳等の貴重品小物を収納できるようにした額(実 開昭62-120864号公報)や、額の表示板の裏に透

明ポケットを取り付けた額(実開昭55-129072号公報)等が提案されているが、これらはいずれも箱体が額本体とは別体として取付けられたり、あるいはポケットの裏には裏板が重ねられる等の構造を採用し、額としては厚みが増し、かさばることになり、裏側には外観意匠性が全く考慮されていないのが実情である。

また、裏面に支持脚を持つ額縁も、裏面に外付けするものがほとんどであり、いずれの場合にも、より厚みを薄くし、裏面の外観性をも考慮したものはこれまで知られていない。

このように従来の額縁については、表側および裏側をも 含めて全体としての外観性を持たせ、しかもより薄くコン パクトなものとして、記念品、贈答品等としてメッセージ 性やメモリアル性を高度に実現したものは知られていない。

発明の開示

この出願の発明は、上記のとおりの課題を解決し、メッセージやメモリアル機能に優れた額縁、並びに卓上等に立設することが容易で、組立て性や外観意匠性にも優れた額縁を提供することを目的としている。

このために、この出願の発明は、額縁本体の裏面部に設けた段差部において、所望により表面透明板と裏当板をもって絵画、写真、装飾板等が配置固定される額縁において、前記段差部には、開閉自在とされたメッセージボードもしくは裏板が、その裏面が額縁本体の裏面と面一となるように埋設されていることを特徴とする額縁を提供する。

PCT/JP98/04188

また、この出願の発明は、額縁本体の裏面部に設けた段差部において、所望により表面透明板と裏当板をもって絵画、写真、装飾板等が配置固定される額縁において、前記額縁本体の裏面部には、取出し収納自在とされた支持脚が、その収納時において額縁本体の裏面からはみ出すことなく埋設されていることを特徴とする額縁も提供する。

さらにまた、この出願の発明は、額縁本体の裏面部に設けた段差部において、所望により表面透明板と裏当板をもって絵画、写真、装飾板等が配置固定される額縁においてに設定が、開閉自在とされたメッセージが、その裏面が額縁本体の裏面と面一になるように埋設され、かつ、額縁本体の裏面には、取出し収納自在とされた支持脚が、その収納時において額縁本体の裏面からはみ出すことなく埋設されていることを特徴とする線をも提供する

図面の簡単な説明

第1図は、この発明の一例を示した斜視図である。

第2図は、図1に対応する断面斜視図である。

第3図は、別の実施例の裏面側の斜視図である。

第4図は、図3と同様の斜視図である。

第 5 図は、さらに別の実施例を示した裏面側の斜視図である。

発明を実施するための最良の形態

この出願の発明は、上記のとおりの特徴を持つものであ

るが、以下、実施例を示してさらに詳しく発明の実施の形態について説明する。

実 施 例

添付した図1およびそのA-A断面図を示した図2は、メッセージボード(1)を備えた額縁を例示したものである。たとえばこれらの図1および図2に例示したように、額縁本体(2)の裏面部に設けた段差部(21)において、絵画、写真、装飾板等の美装品(3)を、所望によりガラスや樹脂等の表面透明板や裏当板(4)をもって配置固定するとともに、段差部(22)には、メッセージボード(1)が、その裏面(11)が、額縁本体(2)の裏面(23)と面一となるように埋設されている。

ここで、面一になることはこの発明の額縁において必須の要件であって、額縁としての全体の厚みを薄くし、外観性、そして記念品、贈答品等とした場合の包装性も良好としている。

そして、この裏面(11)が額縁本体(2)の裏面(2 3)と面一とされたメッセージボード(1)は、たとえば 図1に示したように、係止部(13)において、額縁本体 (1)に挿入した軸(16)の回転により開閉自在とされ、 開かれた時の内面(12)には、カード、写真、葉書よメ ッセージペーパー等を貼着したり、係止したりできるよう にしている。このようなメッセージボード(1)の存在に よって、従来は額縁はそれだけの機能を持つものとしてよって、従来は額縁はそれだけの機能を持つも、あるいはメ

PCT/JP98/04188

ッセージ品等として、カードや、メッセージペーパー等を 一体として送ることや、また長期にわたってこれらをメモ リアルとして保存することができる。このように、メッセ ージボード(1)により、従来は考えられなかったメッセ ージ機能やメモリアル機能が付与されることになる。

もちろん、メッセージボード(1)の内面(12)にも様々な意匠を施すことができる。またそれ自身に段差部を設けて、厚みのあるカードボードも収納できるようにしてもよい。

面一に埋設されたこのメッセージボード(1)については、裏板として考えてもよい。これら裏面においては、図2にも例示したように、額縁本体(2)からの取出し開放のために適宜な場所に指を引掛けるための切欠き(15)や、取出しのために舌片としてのリボンや糸等をその端部に設けることもできる。最外裏面には、壁面に係止するための穴(14)等を持っていてもよい。

さらにまた、メッセージボード(1)については、図1のようにこれを開いた状態では、このものが指示脚等の指示部の機能を果たすことになり、図1の状態で卓上等に立設することができる。これによって、額縁表面の写真、絵画等の美装品とともに、メッセージボード(1)に取付けたメッセージ文等も卓上で見えるようにすることができる。

図3および図4は、以上のメッセージボード(1)を持つ額縁において、額縁本体(2)の裏面部には、取出し収納自在とされた支持脚(5)が、その収納時において額縁本体(2)の裏面(23)からはみ出すことがなく、略面

ーになるように埋設されているようにしたものである。 この図3の例においては、支持脚(5)はL字型をしており、図4の例においては、2個の支持脚(5 A)(5 B)を配置している。この2個の配置では、額縁本体 (2)が縦横のいずれの場合でも、支持脚(5 A)を方向 Aに、また支持脚(5 B)を方向Bに引出して額縁本体 (2)を立設できるようにしている。

支持脚(5)の形状、配置は特に限定されないことは言うまでもない。また、これを額縁本体(2)に取出し収納自在に取付けることも、回転軸(51)等により適宜になし得る。

支持脚(5)が、その収納時において額縁本体(2)の 裏面からはみ出さないようにすることが欠かせないのであって、これは、従来のように外付けによって脚を取付ける ものとは本質的に異っている。

もちろん必要に応じて以上の支持脚(5)(5 A)(5 B)を引出すためのリボン、糸、あるいは微小なつまみや 突起を適宜に設けてもよい。

支持脚(5)については各種の形状であってよく、それ自体として断面が角状、あるいは丸棒状等でよく、その全体の形状も、図3のようにL字形、図4のように直棒形、さらには図5のような形状等であってよい。

より大きな平面のものは、この図5の支持脚(5)のようにすることも考えられ、また、その大型で重みのある額縁では、支持脚の基台に当接する部分に、滑り止め機能を持つゴムや樹脂の当接部(52)を設けてもよい。

また、この発明においては、メッセージボード (2) の端部には、額縁本体 (2) の内周端に係合穴を設け、この係合穴に挿入引出し自在としたスライド突起 (17) を所要数設けることもできる。

額縁本体(2)やメッセージボード(1)という外に向って露出する部分の部材は、たとえば樹脂成形品として滑めらかで色彩に優れたものとすることもできる。もちろんこれら部材については樹脂、金属、セラミックス、木質材等の適宜であってよい。

産業上の利用可能性

以上詳しく説明したとおり、この発明によって、薄型にでき、表裏全体としての外観性に優れ、組立て性や包装性も良好な、メッセージ性、メモリアル性に優れた額縁が提供される。

PCT/JP98/04188

請求の範囲

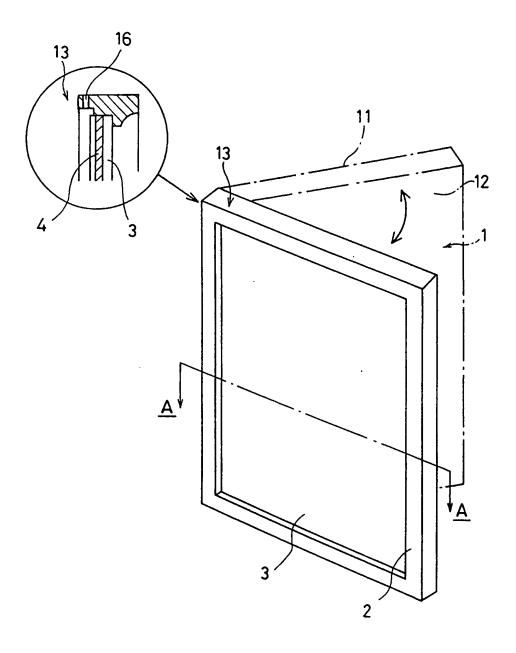
- 1. 額緣本体の裏面部に設けた段差部において、所望により表面透明板と裏当板をもって絵画、写真、装飾板等が配置固定される額縁において、前記段差部には、開閉自在とされたメッセージボードもしくは裏板が、その裏面が額縁本体の裏面と面一となるように埋設されていることを特徴とする額縁。
- 2. 額縁本体の裏面部に設けた段差部において、所望により表面透明板と裏当板をもって絵画、写真、装飾板等が配置固定される額縁において、前記額縁本体の裏面部には、取出し収納自在とされた支持脚が、その収納時において額縁本体の裏面からはみ出すことなく埋設されていることを特徴とする額縁。
- 3. 額縁本体の裏面部に設けた段差部において、所望により表面透明板と裏当板をもって絵画、写真、装飾板等が配置固定される額縁において、前記段差部には、開閉自在とされたメッセージボードもしくは裏板が、その裏面が額縁本体の裏面と面一になるように埋設され、かつ、額縁本体の裏面部には、取出し収納自在とされた支持脚が、その収納時において額縁本体の裏面からはみ出すことなく埋設されていることを特徴とする額縁。
- 4. 複数の支持脚が埋設されている請求項2または3の 額縁。
- 5. L字型支持脚が埋設されている請求項2ないし4のいずれかの額縁。

PCT/JP98/04188

- 6. 請求項1または3の額縁において、メッセージボードまたは裏板の表面には、指を引掛けての取出し開放用の切欠きが設けられている額縁。
- 7. 請求項1または3の額縁において、メッセージボードまたは裏板の端部には、取出し開放用のリボンまたは糸が配設されている額縁。
- 8. 請求項1または3の額縁において、メッセージボードまたは裏板の裏面には、係止用の穴が設けられている額縁。
- 9. 請求項1または3の額縁において、メッセージボードまたは裏板の端部には、額縁本体の内周端に設けられた係合穴に挿入引出し自在とされたスライド突起が設けられている額縁。
- 10. 請求項1ないし9のいずれかの額縁であって、額 縁本体とメッセージボードまたは裏板はすべて樹脂製であ る額縁。
- 11. 請求項1ないし10のいずれかの額縁であって、 支持脚が樹脂製である額縁。

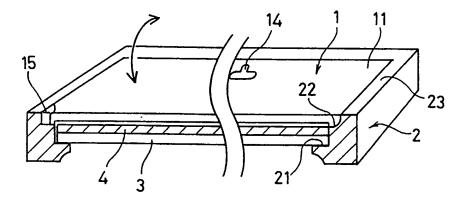
PCT/JP98/04188

第 1 図



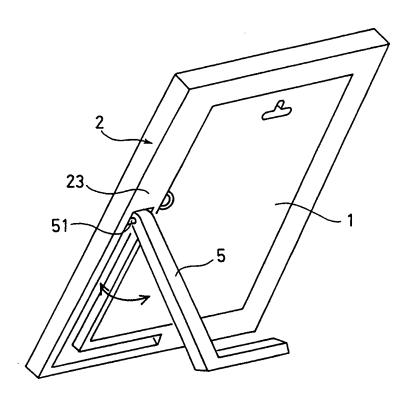
PCT/JP98/04188

第 2 図



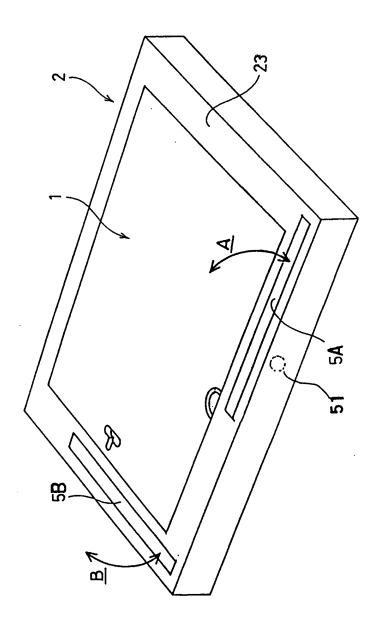
PCT/JP98/04188

第 3 図



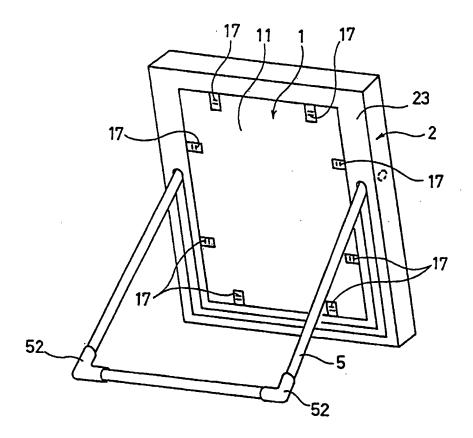
PCT/JP98/04188





PCT/JP98/04188

第 5 図



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP98/04188

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl ⁶ A47G1/06					
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC					
	S SEARCHED ocumentation searched (classification system followed)	hy classification			
Int.	Cl ⁶ A47G1/06-1/24				
Jitsu Kokai	Jitsuyo Shinan Koho 1971-1999	Toroku Jitsuyo Shinan Koho Jitsuyo Shinan Toroku Koho	0 1994-1999 0 1996-1999		
Electronic d	ata base consulted during the international search (nam	ne of data base and, where practicable, se	earch terms used)		
C. DOCUI	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT				
Category*	Citation of document, with indication, where app		Relevant to claim No.		
Y	Microfilm of the specification to the request of Japanese Utino. 143264/1986 (Laid-open Not (Gengo Nakano), 31 March, 1986 (Family: none)	lity Model Application o. 47764/1988)	1-11		
Y	Microfilm of the specificatio to the request of Japanese Uti No. 87228/1989 (Laid-open No. (K.K. Ado Ato Asoshieitsu), 20 March, 1991 (20. 03. 91)	lity Model Application . 27769/1991)	2-11		
Y	Microfilm of the specificatio to the request of Japanese Uti No. 114351/1972 (Laid-open No (Fujio Fujii), 20 June, 1974 (Family: none)	lity Model Application o. 71297/1974)	4, 6, 10, 11		
Y	JP, 56-8016, A (Licinvest AG 27 January, 1981 (27. 01. 81 & US, 4376348, A & CA, 114)	5, 10, 11		
X Further	er documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.			
"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance earlier document but published on or after the international filing date document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed		"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art document member of the same patent family			
4 Ja	anuary, 1999 (04. 01. 99)	Date of mailing of the international sea 19 January, 1999 (
	mailing address of the ISA/ anese Patent Office	Authorized officer			
Facsimile No.		Telephone No.			

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (July 1992)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP98/04188

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No
Y Y	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages Microfilm of the specification and drawings annexed to the request of Japanese Utility Model Application No. 186242/1987 (Laid-open No. 90461/1989) (K.K. Japan Ato Kikaku), 14 June, 1989 (14. 06. 89) (Family: none)	Relevant to claim No

Form PCT/ISA/210 (continuation of second sheet) (July 1992)

国際調査報告		国際出願番号 PCT/JP98/04188			
A. 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC))					
Int.	Cl A47G1/06				
B. 調査を行った分野 調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))					
Int. Cl A47G1/06-1/24					
最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの 日本国実用新案公報 1926-1996年 日本国公開実用新案公報 1971-1999年 日本国登録実用新案公報 1994-1999年 日本国実用新案登録公報 1996-1999年					
国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)					
C 服油卡2					
0. 関連する 引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連すると	きは、その関連する例	新所の表示	関連する 請求の範囲の番号	
Y	日本国実用新案登録出願61-14 登録出願公開63-47764号)の 面の内容を撮影したマイクロフィルム 1988 (31.03.88) (ファ	3 2 6 4 号 (日本)願書に添付した明 、(中野源吾),3	国実用新案 明細書及び図	1-11	
Y	日本国実用新案登録出願1-872 出願公開3-27769号)の願書に 容を撮影したマイクロフィルム (株式 イツ),20.3月.1991 (20. なし)	添付した明細書』 会社アド・アー	及び図面の内 ト・アソシエ	2-11	
X C欄の統	きにも文献が列挙されている。	□ パテントファ	ミリーに関する別	紙を参照。	
* 引用文献のカテゴリー 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献(理由を付す) 「O」口頭による開示、使用、展示等に含及する文献「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願		の日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって て出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理 論の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの 「&」同一パテントファミリー文献			
国際調査を完了した日 04.01.99		国際調査報告の発送日 19.01.99			
国際調査機関の名称及びあて先 日本国特許庁(ISA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区蔵が関三丁目4番3号		特許庁審査官 (権限のある職員) 3 K 9 2 3 5 柿崎 拓			

国際調査報告

国際出願番号 PCT/JP98/04188

C(続き).	関連すると認められる文献	
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	日本国実用新案登録出願47-114351号(日本国実用新案登録出願公開49-71297号)の願書に添付した明細書及び図面の内容を撮影したマイクロフィルム(藤居藤雄),20.6月.1974(20.06.74)(ファミリーなし)	4, 6, 10, 11
Y	JP, 56-8016, A (リシンフエスト AG ベーターアツカート), 27. 1月. 1981 (27. 01. 81) &US, 4376348, A&CA, 1143970, A1	5、10、 11
Y	日本国実用新案登録出願62-186242号(日本国実用新案登録出願公開1-90461号)の願書に添付した明細書及び図面の内容を撮影したマイクロフィルム(株式会社ジャパンアート企画),14.6月.1989(14.06.89)(ファミリーなし)	9-11

様式PCT/ISA/210 (第2ページの続き) (1998年7月)

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
OTHER.

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.